



平成 21 年 3 月 23 日

各 位

上場会社名 日本特殊陶業株式会社
 代表者 取締役社長 加藤 倫朗
 (コード番号 5334)
 問合せ先責任者 取締役 柴垣 信二
 (TEL 052-872-5918)

特別損失の発生及び業績・配当予想の修正に関するお知らせ

本日開催の取締役会において、平成 21 年 1 月 30 日に公表した平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の業績予想の修正及び平成 21 年 3 月期の期末配当予想を無配とすることを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期の連結業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (平成 21 年 1 月 30 日発表)	293,000	△6,500	△10,300	△12,600	△57.82
今回修正予想 (B)	293,000	△6,500	△10,300	△71,000	△325.83
増減額 (B - A)	—	—	—	△58,400	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	345,584	35,039	34,938	22,144	100.93

2. 平成 21 年 3 月期の個別業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (平成 21 年 1 月 30 日発表)	234,000	△21,800	△22,300	△15,800	△72.51
今回修正予想 (B)	234,000	△21,800	△22,300	△75,000	△344.19
増減額 (B - A)	—	—	—	△59,200	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 3 月期)	295,240	20,831	21,455	14,405	65.66

(注) これらの予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

3. 特別損失の発生及び業績予想の修正の理由

経営環境の著しい悪化を受け、一部の固定資産に減損の兆候が認められることから、その固定資産の回収可能性を検討しました結果、減損損失が発生する見込みとなりました。また、個別においては、業績の悪化した一部の子会社の株式等を減損する見込みです。これらの損失見込額は次の通りです。

減損損失	連結	約 330 億円	個別	約 250 億円
子会社株式評価損			個別	約 90 億円

また、これを受けて繰延税金資産の回収可能性を見直すことから、平成 21 年 3 月期の業績予想を連結・個別ともに、上記のとおり修正いたします。

4. 配当予想の修正について

(単位：円)

基準日	1 株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
前回予想 (平成 21 年 1 月 30 日発表)	—	(未定)	(未定)
今回修正予想	—	(無配)	13.50
当期実績	13.50	—	—
前期(平成 20 年 3 月期)	13.50	13.50	27.00

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営における最重要政策のひとつと認識し、安定的な配当の継続を基本方針としています。

しかしながら、上述のとおり、多額の当期純損失の計上が見込まれることから、当面、財務体質の回復を優先することとし、期末配当予想を無配といたします。

なお、期末配当金につきましては、当事業年度に係る計算書類の法定監査を経た後に、平成 21 年 5 月開催予定の取締役会にて確定する予定です。

以 上

(注) これらの予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。